

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)7月7日
所 属 名:大津・南部農産普及課
番 号:A25004
発 信 者 名:籠

花きの生産拡大を目指して！ (関係機関との花き生産拡大戦略会議を開催)

当課では複合品目としての花き栽培の導入による生産拡大を進めています。取り組みの一環として、夏季の異常な高温により収量低下が問題となっている軟弱野菜経営体に8月上旬の盆向けアスターの導入を提案しています。この取り組みを地域で面的に進めて行くため、6月26日に関係機関に対する説明と情報共有を実施しました。

当日は JA レーク滋賀の各営農経済センターと市役所の担当者が 15 名出席しました。当課は、地域で園芸が盛んなことを背景として花きの導入提案ができる施設や経営体が数多く存在することや、都市近郊であることから物流面に恵まれている点など、推進にあたっての強みを説明し、産地づくりに向けた提案を行いました。また、京都の花き卸売市場の担当者から近郷産地の強みや当課の進める取り組みに対する期待を講演頂きました。その後、現地検討会ではいち早くアスターを導入した守山市の野菜栽培農業者にきっかけや手ごたえをお話頂きました。関係機関からは馴染みの薄かった花き栽培でしたが、軟弱野菜産地への夏場に栽培できる品目や技術の提案材料が無く困っていたので参考にしたいとの意見や、市場流通の方法や実需者に関する質問が出ました。

今後は農業者を対象とした推進研修会を7月下旬に計画しています。関係機関が足並みをそろえて戦略的な生産拡大のもと、億円産地づくりの基盤ができるように進めてまいります。



関係機関に花きの拡大戦略を提案



先行導入した農業者から話を伺う参加者